

No.998 2015年10月19日

10月は「受信環境クリーン月間」です

受信環境クリーン中央協議会では、例年10月1日から10月31日までの間を「受信環境クリーン月間」と定め、放送電波の受信障害の防止に向けた活動を集中的に展開しています。会員の皆様も電波障害の防止になお一層のご協力をお願いします（詳細はARIBニュース No.994 2015年9月14日を参照ください）。

ARIBの動き

第22回 ITS 世界会議ボルドー2015 が開催される

1994年の第1回パリ会議から第22回目となるITS世界会議2015が、ユネスコの世界文化遺産として2007年に登録されたフランス・ボルドーで10月5日から9日まで開催されました。

会議は市内中心部から先進的なトラムに30分程度乗車した所にある“Congre et Expositions de Bordeaux”をメイン会場とし、“TOWARDS INTELLIGENT MOBILITY – Better use of space”（宇宙技術で広がる未来のITS）のテーマのもと開催されました。

<開催概要（主催者による会議実績速報）>

- ・参加者 : 12,249人
(ARIBから松井専務理事他 2名が参加)
- ・会議登録者 : 3,871人
- ・セッション : 257セッション
- ・出展団体 : 433団体
- ・参加国 : 102ヶ国



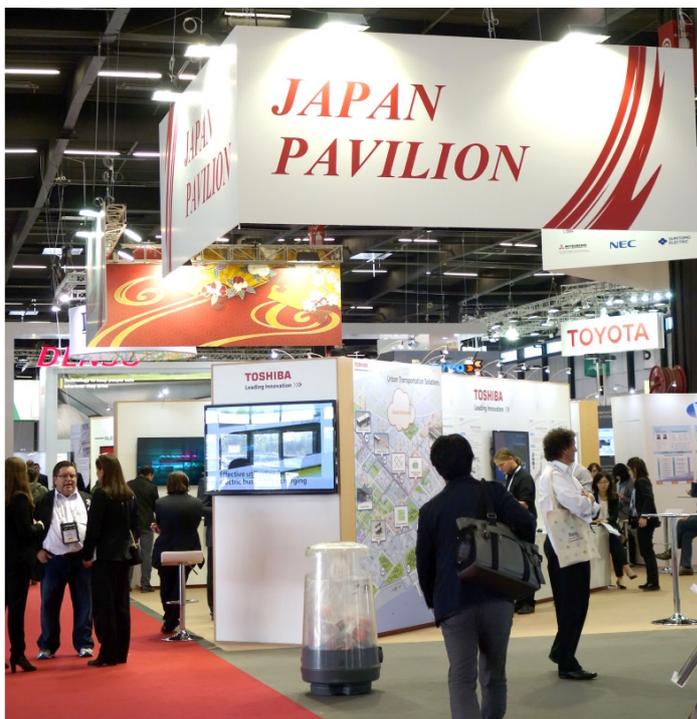
ボルドー市内を走るトラム

今回の ITS 世界会議会期中に、ARIB 標準規格 STD-T109（700MHz 帯高度道路交通システム）が ITU M.2084 として、欧米、韓国の規格と共に勧告され、正式発行されました。また総務省の中村室長、佐竹係長が参加されたセッション、ES07、SIS54 の中でも紹介され、世界で初めて ITS 車載器を市販車搭載したメーカーの展示もあり、79GHz 帯高分解能レーダーと共に日本の ITS 技術の先進性と実力、ARIB の取り組みを世界にアピールすることができました。

展示、デモでは、自動走行システムが目新しいものではなく実用域に近づいた事が実感されました。開会式等の会場と展示会場の間が徒歩で10分程離れていましたが、GPSを利用した無人走行の小型シャトルで移動することができました。



無人走行シャトル



展示会場の日本パビリオン



ITS 情報通信システム
推進会議の展示パネル

また、ARIBが事務局を務めるITS情報通信システム推進会議が主催した「運転支援通信システム（VSC）会議」を現地で開催しました（米国・オーランド以降4回目）。松井専務理事をはじめ、欧州からはETSIのAndersen議長、日本からは総務省の中村室長、ITS-Japanの内村理事他18名が参加され、日米欧のITSキーパーソンによる活発な意見交換が行われました。

次回の第23回ITS世界会議は、2016年10月10日から10月14日にオーストラリア・メルボルンでの開催が予定されています。

第 18 回放送新技術調査研究会を開催

10月9日(金)に、第18回放送新技術調査研究会が開催されました。この中で、NHK 放送技術研究所土田健一氏による、“次世代地上放送の研究開発動向”についての講演が行われました。また、今回をもって放送新技術調査研究会を終了することが審議されました。

調査研究会が発足した2008年は、2000年のBSデジタル放送、2003年の地上デジタル放送により始まったデジタル放送が順調に普及し、我が国の放送は本格的なデジタル放送時代を迎えた時期であり、高臨場感放送や通信放送融合を目指した放送などの次世代放送サービスの開拓に向けた新たな検討が活発に行われていました。こうした中、放送新技術調査研究会を設置し、委員長には榎並和雅氏(当時 NICT 理事)を迎えて調査研究を開始しました。第1期(2008年~2011年)では、IPTVに関する技術、立体テレビなどの高臨場感放送に関する技術、メタデータを利用した新しい放送における技術について、第2期(2010年~2014年)では、将来型3DTVに関する技術、放送と通信の連携による新しいサービス、次世代のデジタル放送伝送技術について、それぞれ作業班を設置して調査研究活動を行いました。

本調査研究の成果は、報告会及び報告書の配布、ARIB 会員ページでの公開により、放送技術の標準化・発展に貢献しました。調査研究テーマの中にはすでに実用化されて放送サービスが行われているものもあり、放送新技術調査研究会の役目を果たしたものと判断し、活動を終了することとなりました。



放送新技術調査研究会がまとめた報告書

第 221 回業務委員会を開催

第 221 回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせいたします。

- 1 日 時：平成 27 年 10 月 14 日（水） 午後 3 時 30 分から 4 時 40 分まで
- 2 場 所：当会第 2 会議室
- 3 議事概要：
 - (1) 第 97 回規格会議の結果について
 - (2) ARIB-DVB 会合報告について
 - (3) 医療機関における電波利用の推進に関する検討の開始について
 - (4) その他

今週の ARIB 内会合（10 月 19 日～10 月 23 日）

- 10 月 19 日（月） 高度無線通信研究委員会 モバイルパートナーシップ部会
- 10 月 19 日（月） デジタル放送システム開発部会 主任会議
- 10 月 20 日（火） スタジオ設備開発部会 機器間インタフェース作業班
- 10 月 21 日（水） 高度無線通信研究委員会 モバイルコマース部会 技術専門委員会
- 10 月 22 日（木） デジタル放送システム開発部会
- 10 月 22 日（木） スタジオ設備開発部会
- 10 月 23 日（金） 第 134 回電波利用懇話会

今週の国際会合（10 月 19 日～10 月 23 日）

参加を予定している会合はありません。

総務省からのお知らせ

電波法関係審査基準の一部を改正する訓令案に係る意見募集

【平成 27 年 10 月 9 日発表】

総務省は、一般業務用の無線局（通信事項が一般乗用旅客自動車の運行に関する事項であるものに限る。）におけるアナログ通信方式の周波数の使用期限が平成 28 年 5 月 31 日であることから、電波法関係審査基準（平成 13 年総務省訓令第 67 号）の一部を改正する訓令案を作成しました。

当該改正案について、平成 27 年 10 月 10 日（土）から同年 11 月 9 日（月）までの間、意見募集が行われています。

詳細については [【平成 27 年 10 月 9 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

☎100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp